

病院の概要

開設	昭和 50 年 7 月
開設者	一般財団法人 筑波麓仁会
院長名	原田 繁
病床数	331 床
標榜科	内科、神経内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、心療内科、リウマチ科、小児科、外科、肛門科、形成外科、脳神経外科、心臓血管外科、整形外科、皮膚科、泌尿器科、産科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリ科、歯科口腔外科、放射線科、麻酔科
医師数	56 人 (常勤)
指導医数	24 人 (7 年目以上 : 46 人)
研修医数	12 名 (協力型病院研修医含む)
研修医の主な出身大学	筑波大学、熊本大学、札幌医科大学、中国福建医科大学
外来患者数	942.2 人/日
入院患者数	237.9 人/日



応募資格	平成 31 年 3 月国家試験合格見込者
採用人数	3 人 (予定)
試験日程	平成 30 年 8 月頃 (予定)
選考方法	面接、小論文
処遇	<ul style="list-style-type: none"> ●身分：医員 (研修医) ●給与：1 年次 331,500 円 2 年次 341,900 円 賞与あり ●社会保険：有り ●宿舍：有り (単身者用)

病院の理念

真心で医療と福祉に貢献します

- 一. 地域の中核病院として活動します
- 一. 患者さんの満足・安心・信頼を追究します
- 一. 地域における医療と福祉の連携を推進します
- 一. 皆様を病気から守り、健康を増進します
- 一. 患者さんの権利を尊重します

院長からのメッセージ 原田 繁 病院長



当院は基幹型臨床研修病院であると同時に、筑波大学の協力型臨床研修病院でもあります。基礎的診療技術の体得を重視しながら、より多くのプライマリー疾患を経験していただき、当院の「真心で医療と福祉に貢献します」という理念に則った地域社会に貢献できる良医を育てることを目標とします。それぞれの研修医の将来目標も尊重し、希望に沿った院内外の選択ローテーション診療科を組み、医師としての土台構築に活かせるようにいたします。

研修責任者コメント 斎藤 重行 副病院長



当院における臨床研修の特徴は、病院の規模を生かしたきめ細やかな指導にあると言えます。臨床研修制度が始まって以来、いまや中堅となった医師は茨城県内を始め各地で活躍されているのを耳にしています。

2 次救急病院として、一般的な疾患をもつ患者が多く、初期研修医として適切な症例が多く受け入れています。指導医は、多くは専門医であり臨床研修に優れていると自負しております。当院を経験した、誇れる先輩医師が筑波大学を始め多数おりますので後期研修先にも連続して発展できます。当院研修システムは、基本を主に経験したあとに、将来進むであろう専門医に必要なと思われる診療科を選択して学ぶことができます。当院で経験できない分野に関しては、近隣の病院と連携をとり研修することができます。

毎朝開かれる重症病棟での症例カンファやメディカルワークショップ CPC を通して最新の診療を学びながら各科垣根の低い相談しやすい環境で研修を行うことができます。

病院をあげて初期研修医を歓迎いたします。ぜひ、見学にいらしてください。

研修医コメント 瀧澤 菜々



当院の最大の魅力は、熱心な指導医の先生方がいらっしゃることです。回っている科のみならず、他科の先生にも質問や相談をしやすい雰囲気があります。また、研修プログラムには比較的自由が効

き、自身の希望に合わせて診療科を選択できます。診療科が多く揃っているのも、当院のみで研修を完遂することも可能です。看護師、コメディカルの方々も暖かく接して下さるので、働きやすい環境です。是非一度見学にいらしてみてください。

研修プログラムの特色

1年次においては基本研修をしっかりと学び、2年次において選択必須・自由選択研修を行う。特に2年次に関しては自由選択研修において多様な各科プログラムを選択でき、希望によりスーパーローテイトができる。また、地域医療においては同法人内に施設による在宅医療の研修や、周辺地域の開業医での研修など研修医の希望に応じて研修が実施できる。

研修スケジュール例

1年次	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	内科						救急総合診療科			外科		
2年次	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	産婦人科	小児科	麻酔科		地域医療	精神科	自由選択					

【必修科目】

内科 6ヶ月 外科 3ヶ月 産婦人科 1ヶ月
救急部門 3ヶ月 麻酔科 2ヶ月 精神科 1ヶ月
地域医療 1ヶ月 小児科 1ヶ月 ※全科目研修を推奨

【選択必修5科目から2科目以上の選択】

【自由選択科目】

内科（消化器、呼吸器、循環器、腎臓、代謝）、血液内科、神経内科、小児科、外科（乳腺内外科・形成外科含む）、整形外科、泌尿器科、眼科、耳鼻咽喉科、麻酔・救急、脳神経外科、心血管外科、放射線科

後期研修について

整形外科、麻酔科は受け入れ可能。

募集人員	募集診療科	選考方法	応募時期
2名	整形外科(1)、麻酔科(1)	面接	随時

研修・認定施設一覧

- ・日本腎臓学会研修施設
- ・日本呼吸器学会認定施設
- ・日本透析医学会認定施設
- ・日本老年医学会研修施設
- ・日本消化器病学会関連施設
- ・日本循環器学会認定循環器専門医研修関連施設
- ・日本小児科学会小児科専門医研修施設
- ・日本麻酔学会麻酔科認定施設
- ・日本外科学会外科専門医制度修練指定施設
- ・日本乳癌学会乳腺専門医関連施設
- ・日本整形外科学会整形外科専門医研修施設
- ・日本泌尿器科学会泌尿器専門医拠点教育施設
- ・日本産婦人科学会卒後研修指導施設
- ・日本耳鼻咽喉学会耳鼻咽喉科専門医研修施設
- ・日本眼科学会眼科専門医制度研修施設
- ・日本静脈経腸栄養学会 NST 稼働施設
- ・日本内科学会認定医教育関連病院
- ・日本がん治療認定医機構認定研修施設
- ・日本内分科外科学会・日本甲状腺外科学会専門医認定（関連）施設
- ・生殖医療専門医制度認定研修施設
- ・日本消化器外科学会認定専門医修練施設
- ・日本消化器内視鏡学会指導施設
- ・日本胆道学会指導施設

女性医師支援コーナー

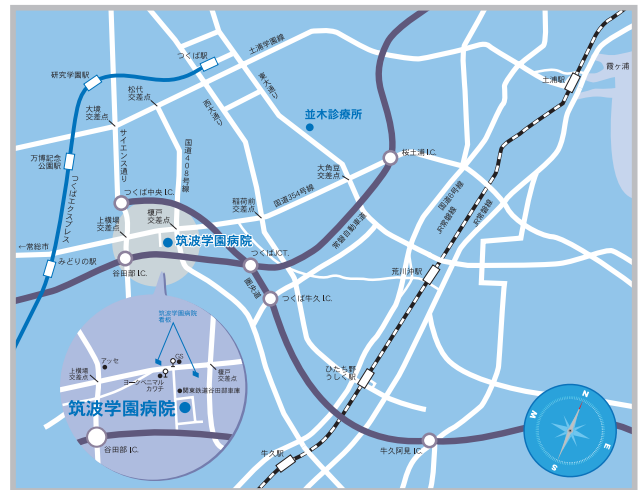
- ・院内保育園の設置
- ・育児短時間、短時間正職員制度有

【女性医師からのコメント】

3児の子育て中ということで、短時間正職員制度を利用させていただいております。筑波学園病院では女性医師支援の制度が整っており、仕事と家庭の両立については問題なく安心して働くことができます。女性医師にとって、出産・育児というライフイベントにより、家庭に時間と労力がとられてしまう時期もありますが、このような周囲の暖かい支援のもと、医師として働き続けることができ、地域の医療に多少なりとも貢献できるのはありがたいことだと思っています。

(皮膚科医師 川島英恵)

アクセス



■つくばエクスプレス：

みどりの駅より農林団地中央（農林団地循環）谷田部車庫下車

つくば駅（つくばセンター）より牛久駅西口行 谷田部車庫下車

■JR常磐線：土浦駅より水海道駅行 筑波学園病院前下車または

谷田部車庫行 谷田部車庫下車

牛久駅より谷田部車庫行 谷田部車庫下車

■関東鉄道常総線：水海道駅より土浦駅行

筑波学園病院前下車

■筑波大学より：牛久駅西口行 谷田部車庫下車

■コミュニティバス：つくバス南部シャトル

N03 谷田部車庫下車

■常磐道：谷田部インターより約10分

桜土浦インターより約15分

■圏央道：つくば中央インターより約10分

応募問合せ先

一般財団法人筑波麓仁会筑波学園病院

〒305-0854 茨城県つくば市上横場 2573-1

担当者：人事部 笹島

TEL：029-836-1286（直通2341）

FAX：029-836-1918

E-mail：kei-kikaku@gakuen-hospital.or.jp

URL：http://www.gakuen-hospital.or.jp

病院見学対応状況

★見学時間…随時（平日） ★対象…全学年 ★宿泊…近隣の宿泊施設を紹介

★問い合わせ先…担当者：人事部 笹島 TEL：029-836-1286（内線2341） E-mail：kei-kikaku@gakuen-hospital.or.jp